



地域連携だより

かかりつけ医検索システムについて

2017年8月7日より、当院ホームページ利用者に対して、かかりつけ医を見つけていただくコンテンツとして、「連携医療機関のご案内」を設けました。現在では、「かかりつけ医検索システム」と名前を変えて、運用しています。登録医の先生方のクリニック・診療所を**113**掲載させていただいております。

※登録医の先生方には別紙に掲載内容を添付しております。ご確認ください。

1、かかりつけ医検索システムの目的

- ・地域の方々に、かかりつけ医を見つけてもらう。
- ・かかりつけ医を見つけてもらうことで、地域の方々の健康を支援する。
- ・登録医の先生方を、地域の方々に知っていただく。

2、かかりつけ医検索システムの利用状況

- ・かかりつけ医検索システムへのアクセス数（4月～7月）

	4月	5月	6月	7月	4か月平均
2021年	1580	2153	2151	2143	2006
2020年	1308	888	867	907	992

2021年4月～7月の4か月間で、当システムの利用数は平均2006アクセスでした。前年の同じ時期のアクセス数が、平均992アクセスだった為、2021年は約2倍と大幅にアクセス数が増えました。

アクセス数が大幅に増えた要因は、当院ホームページがGoogleの検索エンジンに評価され、各キーワードで検索上位に表示されやすくなっている為だと考えられます（多くの閲覧者は、検索結果の上位に表示されるホームページから開きます）。

最も多く検索されているクリニックは1か月300～400アクセスあります。こちらのクリニックは自院のホームページをお持ちでないため、検索すると当院のかかりつけ医検索システムのページが表示されます。結果、閲覧者はクリニックの情報を収集するために当院システムのページを閲覧したと考えられます。このように、自院のホームページをお持ちでない先生方のお役にも立てる かかりつけ医検索システム となっております。

全体的に前年よりアクセス数が増えているクリニックが多かったため、当院システムが少しでも先生方や閲覧者のお役に立ち、地域の方々の健康支援に繋がればと考えております。

3、その他のかかりつけ医紹介の取組み

かかりつけ医紹介の取組みは、上記かかりつけ医検索システムだけではありません。外来待合に登録医の先生方のリーフレットを設置し、来院された患者さんやご家族に、自由にお持ち帰りいただけるようにしております。リーフレットにつきましては、先生方やクリニックの情報を、患者さんやご家族に伝わるように、当院で作成したものとなっております。様々な媒体を駆使し今後も、患者さんやご家族、そして先生方のお役に立てるようなサービスが提供できるように努めてまいりますので宜しくお願い致します。

WEB会議利用のポイント

いつもお世話になっております。

東大阪病院 病院システム部システム課 課長の吉岡です。

新型コロナウイルス感染拡大により、在宅勤務やWeb会議サービスの利用が急速に増えています。Web会議サービスの活用は有益である一方、盗聴、情報漏洩などのリスクに注意する必要があります。そこで今回はWeb会議サービスを利用する上での基本的なポイントについてご紹介をさせていただきます。



病院システム部システム課
課長 吉岡 伸能



○アプリを最新バージョンにアップデートして使用する

一般的に多く使われているのはZOOMで、他にもSkypeやMicrosoft Teams、Google Meetなどもあります。これらアプリのアップデートの中にはセキュリティに対する修正が含まれる場合があり、最新にしておくことが好ましいです。

○公共の無料WiFiの利用は避ける

利用する公共の無料WiFiの通信が暗号化されているか不明確で、不特定多数の利用者が正当に利用しているか保証が無く、盗聴等何らかの悪影響を受けるリスクがあります。

○安定した通信環境を確保する

インターネットサイトの閲覧とは異なり、映像のやり取りが発生するため通信量は多くなります。比較的通信量の少ないZOOMでも、30分利用した場合約260MB程消費します（利用方法・環境により異なります）。無線通信を利用される場合、電波が届きにくい場所では、音声や映像が不鮮明になる恐れがあります。

○利用時の注意

システム面以外でも、操作や利用方法で注意が必要な点があります。通常の会議やセミナーと異なり、Web会議の場合は個人でパソコンに向かって行うため、他の参加者がいるという意識が薄れがちです。そういった点で以下の様な事例があります。

- ・カメラがONになっている意識が無く、自身の映像と背景を全員に映していた。
- ・自分の後ろにホワイトボードがあり、掲示していた社内の通達文書や個人のメモが、画面に映り込んでしまった。
- ・マイクの切り忘れにより、私語などの音声が入ってしまっていた。

ZOOMで勘違いしやすいのが、ミュート（マイクOFF）操作です。

- ・画面左下ボタン「ミュート」表示 … こちらの音声は相手に届く状態
- ・ “ ” 「ミュート解除」表示 … こちらの音声は相手に聞こえない状態

※該当ボタンは現在の状態の表示ではなく、クリック時の動作を示しています

以上、Web会議サービスでのアプリ・通信環境・利用方法のポイントを挙げさせていただきました。今回紹介させて頂いた情報が、より安全にシステムをご活用して頂く一助となれば幸いです。ご拝読ありがとうございました。

東大阪病院 地域連携部

直通TEL

06-6932-0369

直通FAX

06-6932-0086

東大阪病院 (代表)

大阪府大阪市城東区中央1丁目7-22

TEL:06(6939)1121 FAX:06(6939)1191